

2005年12月17日
個人投資家向け会社説明会
ブリッジサロン



会社説明会

～ 光を科学し、社会に貢献する ～

シーシーエス株式会社
(ジャスダック 証券コード6669)

会社概要

社名:シーシーエス株式会社 (CCS Inc.)

CCS (Creative Customer Satisfaction)

設立:1993年10月

資本金:4億5,525万円(2005年12月1日現在)

従業員数:187名(2005年10月31日現在)

事業所:本社(京都市上京区) <2001年移転>

東京営業所(品川区) <2000年開設>

CCSロジスティックセンター(京都市伏見区) <2004年開設>

中国上海事務所 <2003年9月開設>

関係会社:CCS America Inc.(100%出資子会社)

(マサチューセッツ州 ボストン近郊) <1999年9月設立>

RDV(S)PTE LTD.(100%出資子会社)

(シンガポール) <2004年9月 完全子会社化>

CCS Europe (100%出資子会社)

(ベルギー) <2004年11月設立>



本社



東京営業所
(高輪台グリーンビル9F)

シーシーエスの企業理念

社是	お客様に愛と感謝
企業理念	光を科学し、 社会に貢献する
企業ビジョン	新たな光産業を創出し、 光の世界企業を目指す

事業領域

シーシーエスの事業領域

工業用LED照明事業

画像処理用
LED照明で
国内シェア1位
(60%)

新規事業

顕微鏡用照明分野

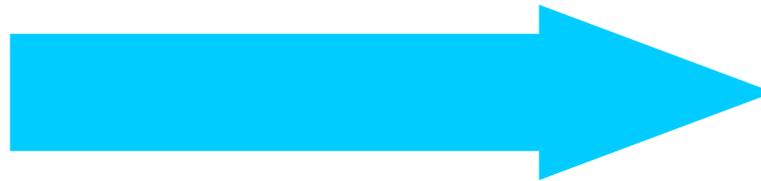
農業用照明分野

医療用照明分野

画像処理用LED照明について

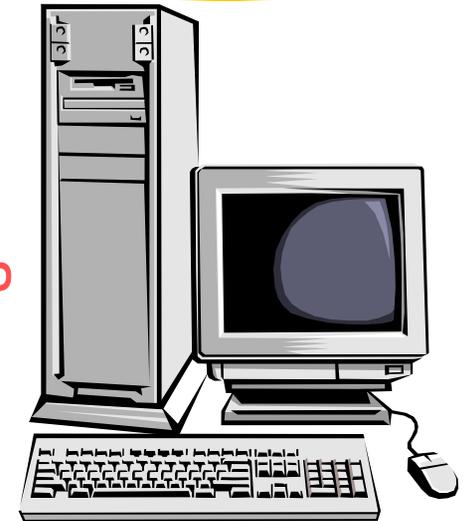
画像処理における変化～目視から自動化へ～

目視検査

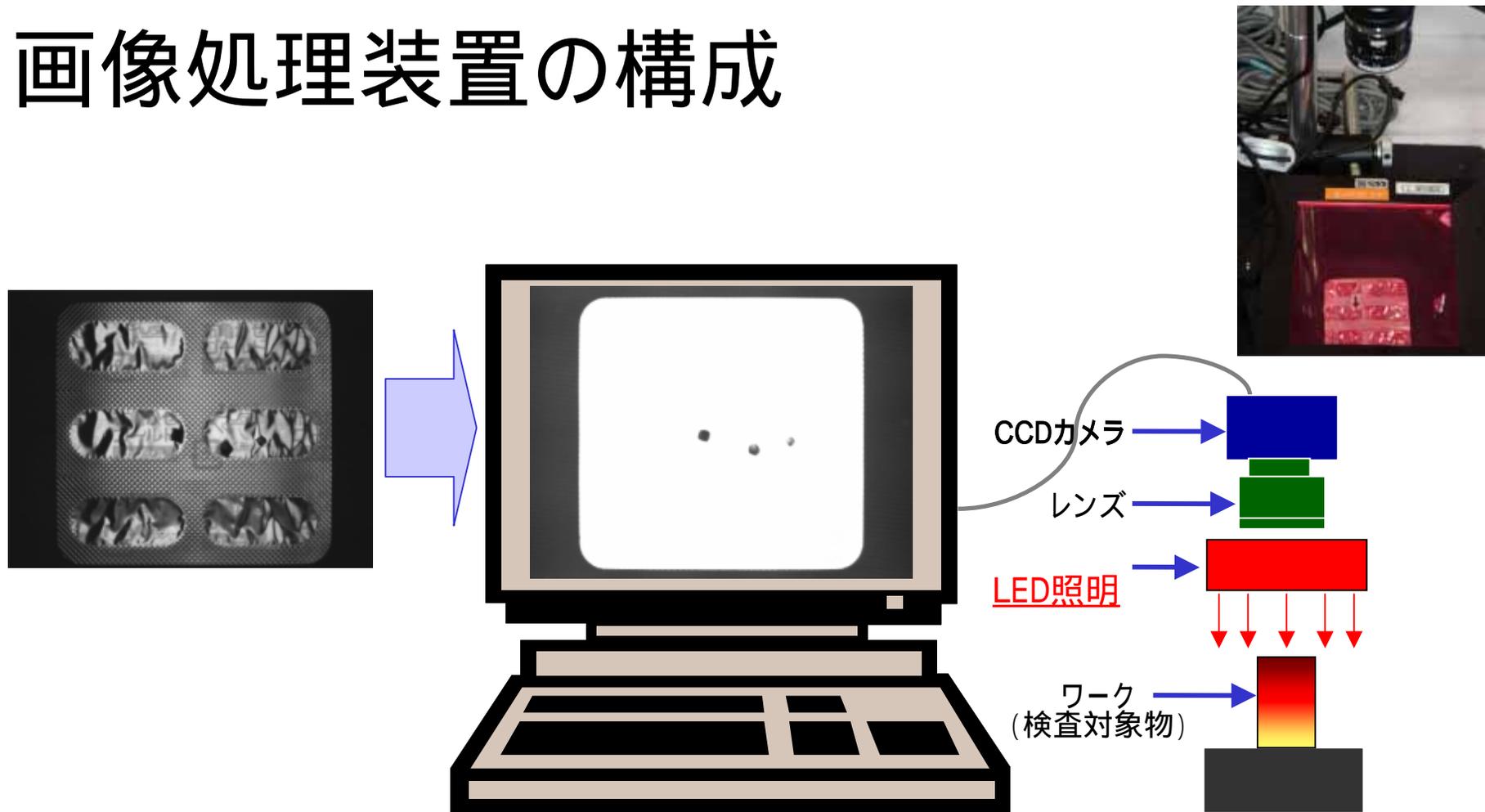


画像処理

1. 製造のスピード化
2. 品質、安全性(バラツキ)
3. 照明と画像処理の性能UP
4. 装置の低価格化

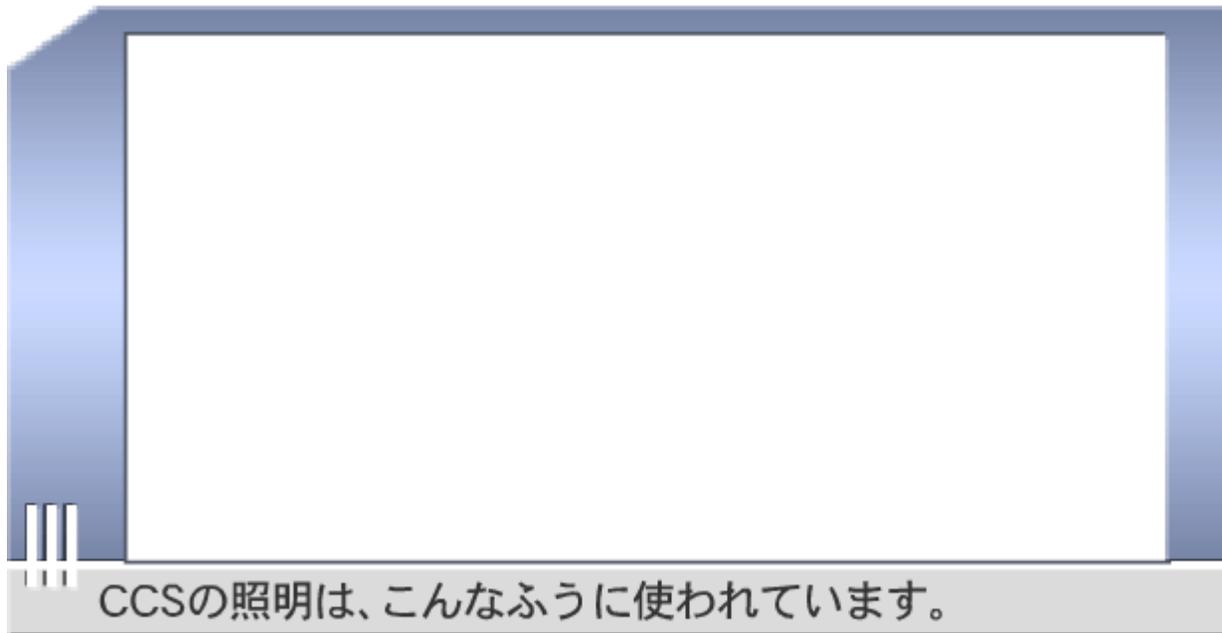


画像処理装置の構成



照明が画像処理の鍵を握っている！

シーシーエスの照明はこんなところで活躍



様々な部品および商品の検査・組立に使用



電子・半導体業界



機械業界



自動車業界



缶業界



ガラス業界



医薬品業界



食品業界

シーシーエスの
画像処理用LED照明

当社の強み

1. 当社の3つの技術

製造・集光・放熱

製造技術

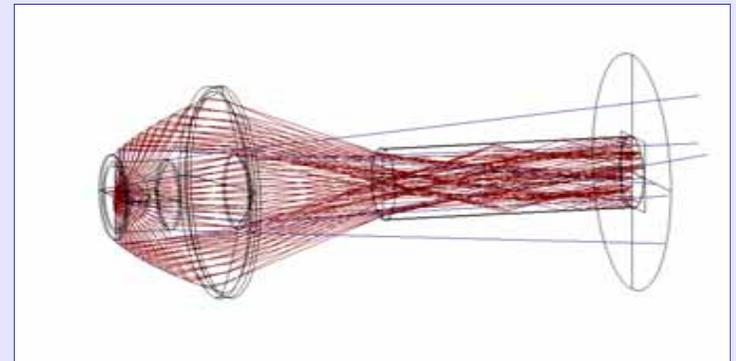
生産の効率化を実現
品質の向上を実現



* FFC方式（フレキシブル基板フォールドエッジ方式）
【特許登録済】

集光技術

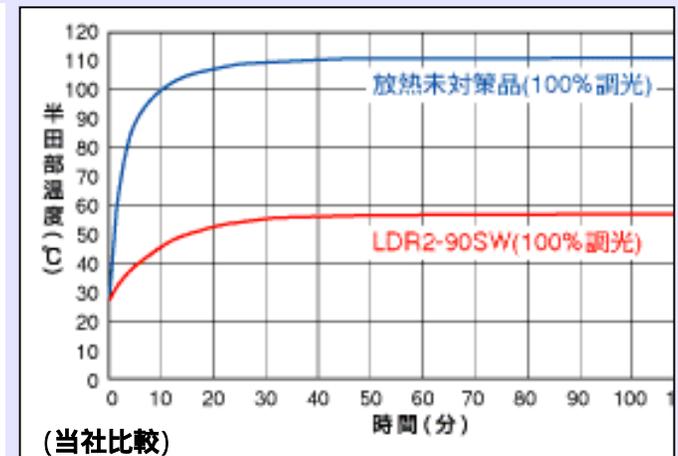
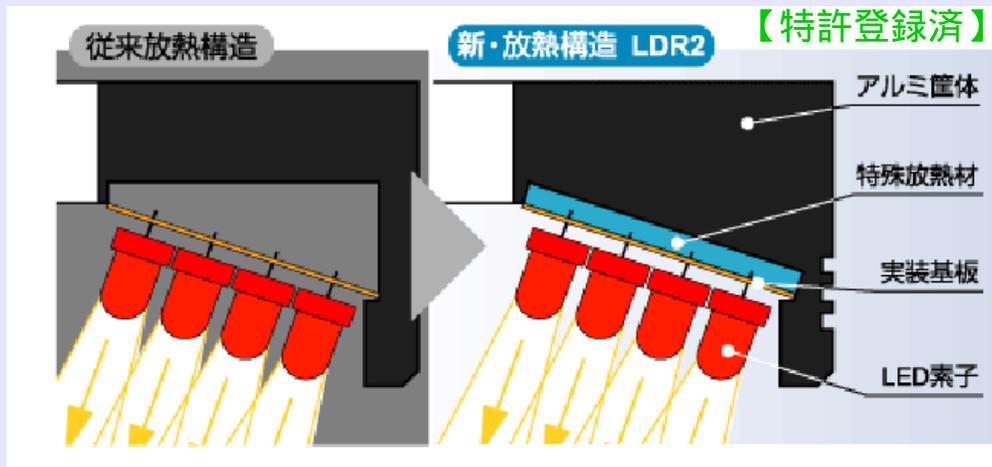
LED光を集光
することで
ハロゲン照明
以上の明るさ
が可能



* 集光照射構造【特許登録済】

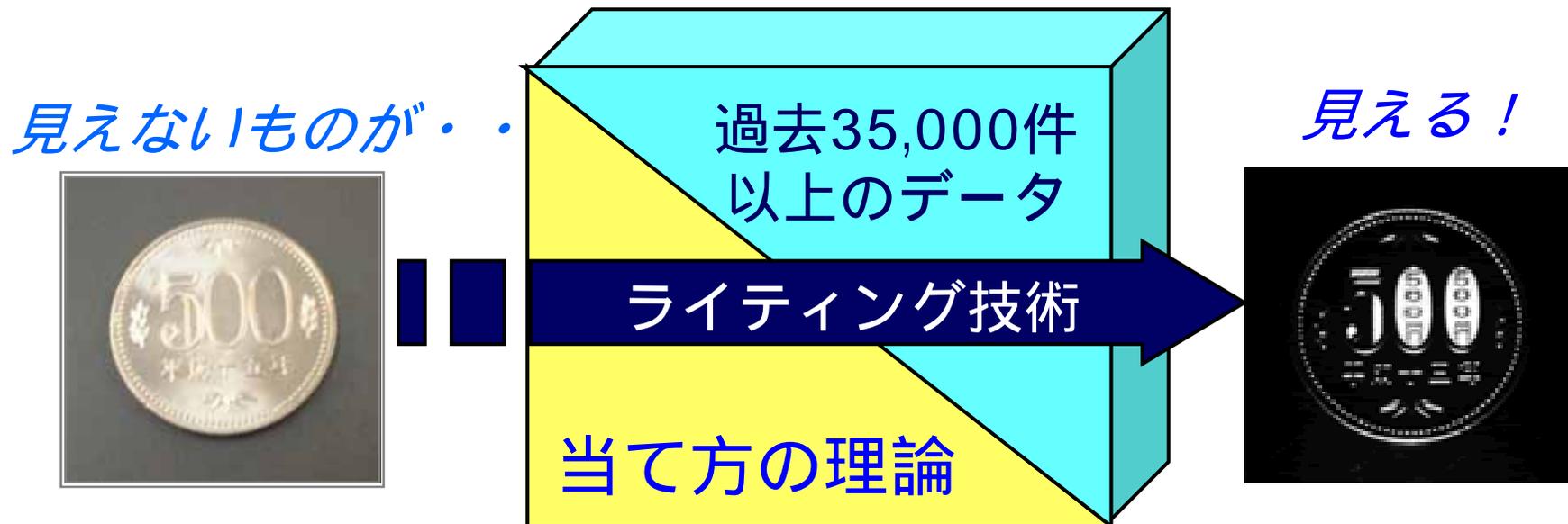
放熱技術

LEDの弱点は**熱**。明るさは熱との戦い。



2. ラइटニング技術(光の当て方)

照らし方のノウハウを持っているのはCCSのみ



光の当て方による違い

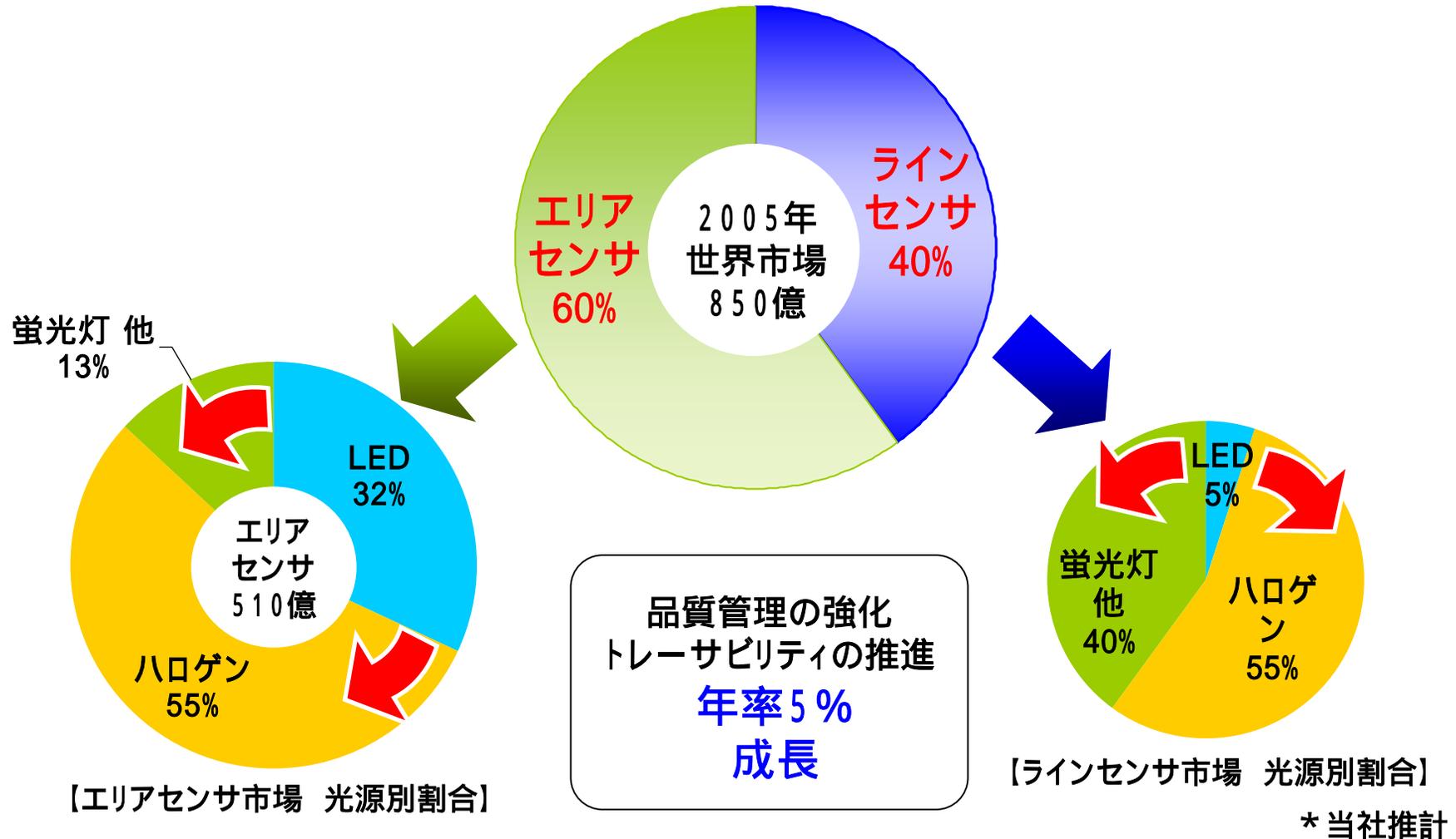
【500円玉にLED照明を当てると・・・】



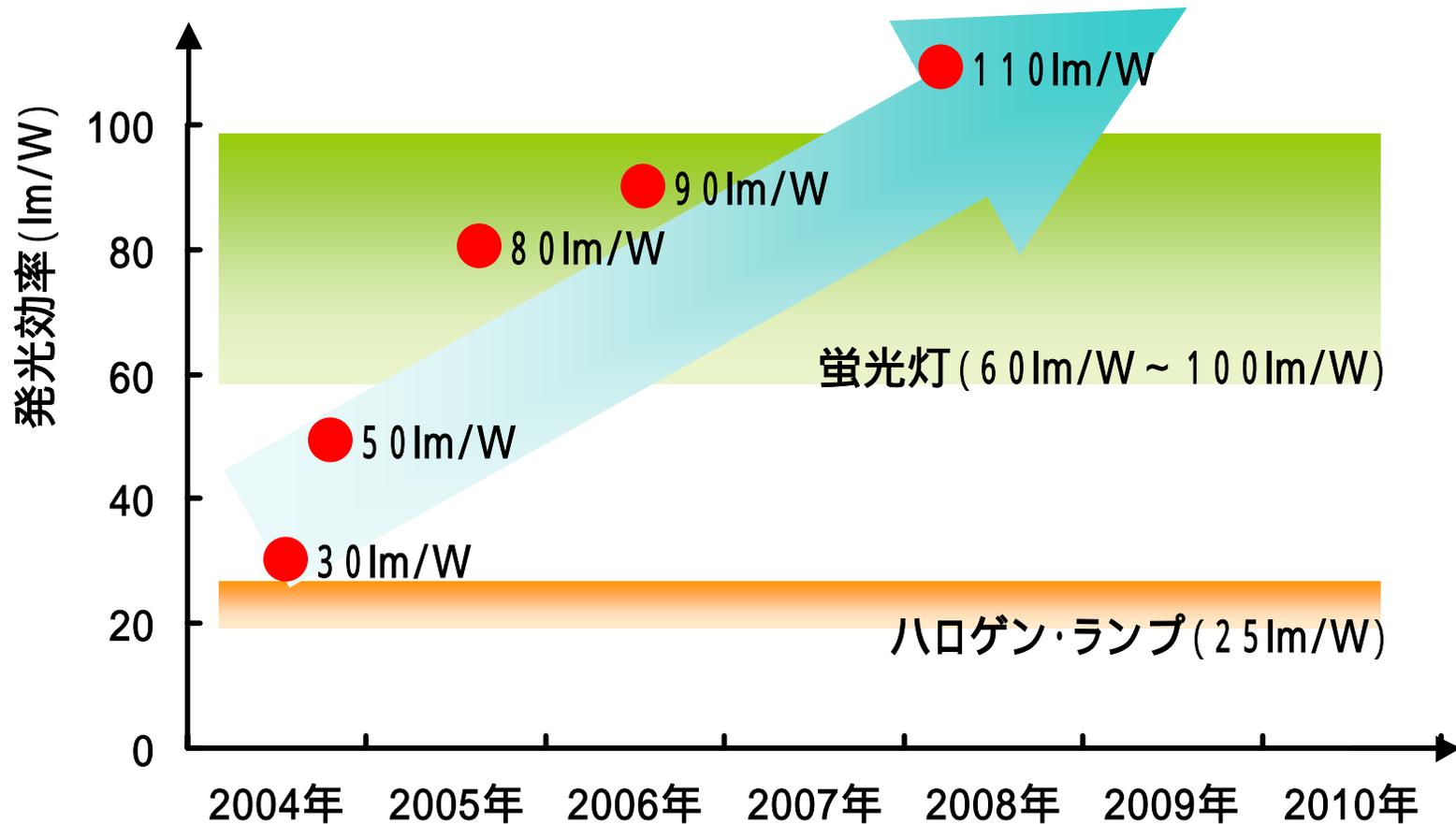
見えないものが見える！

当社をとりまく環境

画像処理用照明の市場規模



ハロゲン・蛍光灯からLEDへ ～LEDの輝度の向上～



* 出展: 日経エレクトロニクス 2005/4/25号

ハロゲン・蛍光灯からLEDへ ～環境対策としてのLED照明～

省エネ照明 CO₂排出量の削減へ

京都議定書の発効【2005年2月】
日本においては、2010年までに14%CO₂削減
が課せられている

6 有害物質を含まない

RoHS指令の施行
【2006年7月】
欧州(EU)における環境負荷物質の規制。
対象となる有害物質は、鉛、水銀、カドミウム、6価クロム、
PBB、PBDE

ハロゲン
照明

当社の
LED照明

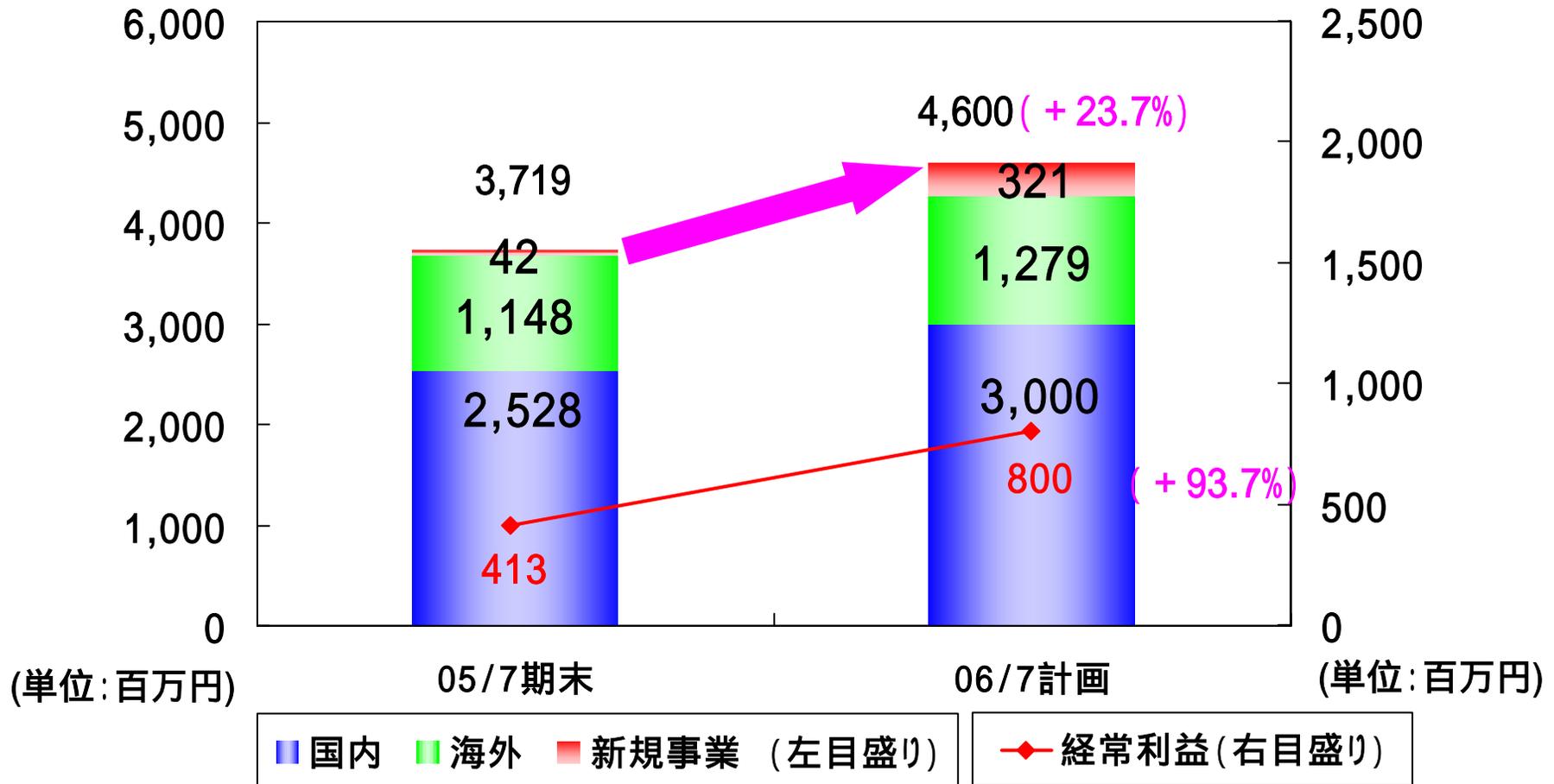


自動車の組立ラインにおいて、250Wハロゲンを1WのLEDで置き換えることにより、年間1台あたりCO₂約600kgを削減

2006年7月期経営計画

第13期計画

(2006年7月期)



第13期基本戦略

(2006年7月期)

◆ハロゲン・蛍光灯攻略商品による市場開拓

◆グローバル化の推進

◆新規事業の確立

◆知的財産の強化

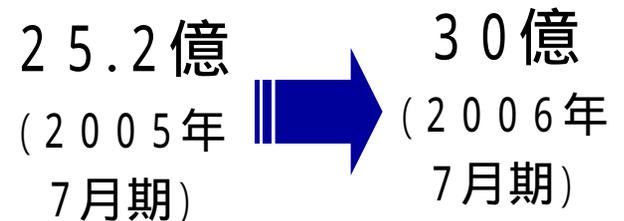
第13期基本戦略(7項目)

1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による市場開拓
2. グローバル化の推進
3. 新規事業の確立
4. お客様の満足度向上
5. 環境への取組み強化
6. 知的財産の強化
7. 財務体質の強化

1. ハロゲン・蛍光灯攻略商品による 市場開拓

- ラインセンサ市場の攻略
- 3品業界向け攻略
- 自動車業界向け攻略

国内売上高



3品業界：食品、医薬品、化粧品業界

攻略商品ラインナップ

新規導入 + ハロゲン・蛍光灯からLED
への置換えニーズ

■ ライン照明 ラインセンサ市場の攻略

HLNDシリーズ

- ・低価格
(ハロゲン照明の半分程度)
- ・従来品の5 ~ 8倍の明るさ



■ フラット・ドーム照明

LFXシリーズ



3品業界向け攻略

■ 高輝度スポット照明

HSLシリーズ



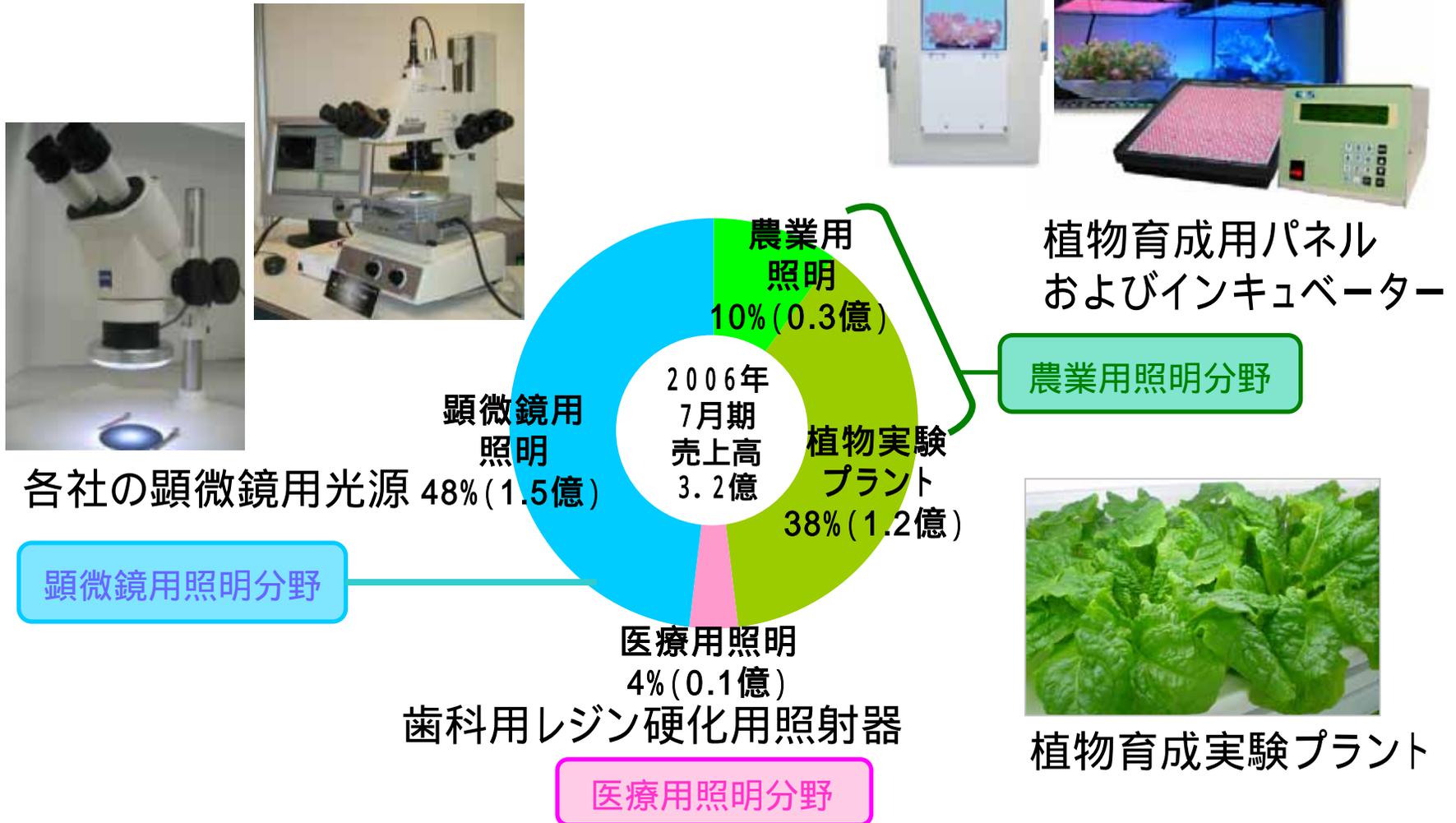
自動車業界向け攻略

2. グローバル化の推進

現地における技術サポートの強化による基盤固め



3. 新規事業の確立



世界主要顕微鏡メーカーへの納入拡大

独自の集光技術と放熱技術により、高照度を実現

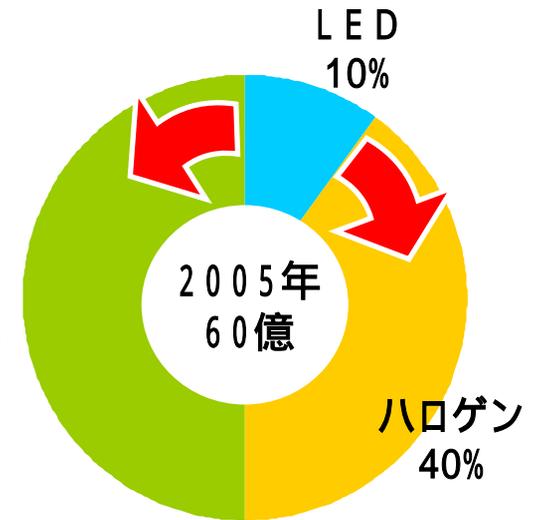


実体顕微鏡



測定顕微鏡

蛍光灯
50%



光学顕微鏡用照明市場

* 当社推計

(蛍光灯の6倍以上)
(他社LED照明の2倍以上)

	平均照度
当社LED	50,000ルクス
蛍光灯	8,000ルクス

今期:新製品
約8機種追加

農業の工業化を目指して

■実用化研究

LEDと蛍光灯によるデータ収集
工場の採算性の実証
(プラントのシステム販売に向けて)

■生産・出荷

農薬を一切使わず、
クリーンルーム栽培
(洗う必要なく、長期保存)



【当社の植物育成実験プラント】
稼動時期：2005年6月
場所：千葉県野田市
建設面積：850m²
生産規模：4,800株/日
(レタス、グリーンリーフ、
サンチュ)

農業をとりまく環境

外部環境

食料自給率の低下(約40%)
 異常気象(地球温暖化・風水害)
 人口増による食料危機
 作物の残留農薬問題



農業の工業化による安定供給

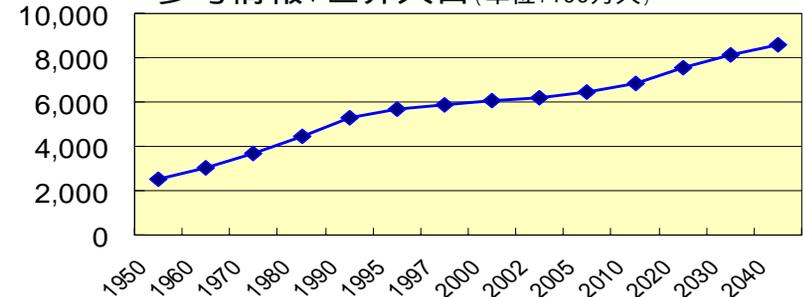
【課題】

採算性のとれるシステム



LEDを活用し
 低コストで
 付加価値の高いものを生産

参考情報：世界人口(単位：100万人)



植物工場の展開状況

【国内における稼働中の植物工場MAP】

(植物工場普及振興会作成)

2004年12月時点

★ 完全クリーンルーム対応



神内ファーム2 1 高圧ナトリウム

安全野菜工場 蛍光灯多段

★ TSファーム白河 高圧ナトリウム

★ 松代ハイテクファーム 高圧ナトリウム

土浦グリーンハウス 高圧ナトリウム

アーバンフォーム 蛍光灯多段

★ ハイテック羽生 高圧ナトリウム

★ 東京ドリーム 高圧ナトリウム

★ 安曇野三郷ハイテクファーム 高圧ナトリウム

★ ラプラント諏訪 蛍光灯多段

フレッシュグリーン 高圧ナトリウム

★ ハイテクファーム 高圧ナトリウム

★ 園部無農薬野菜工場 高圧ナトリウム

アリス 高圧ナトリウム

JFE三田野菜センター 高圧ナトリウム

★ 夢ファーム有漢 高圧ナトリウム

サンライフ野菜センター 高圧ナトリウム

紙漉グリーンセンター 高圧ナトリウム

吉野自然野菜村 高圧ナトリウム

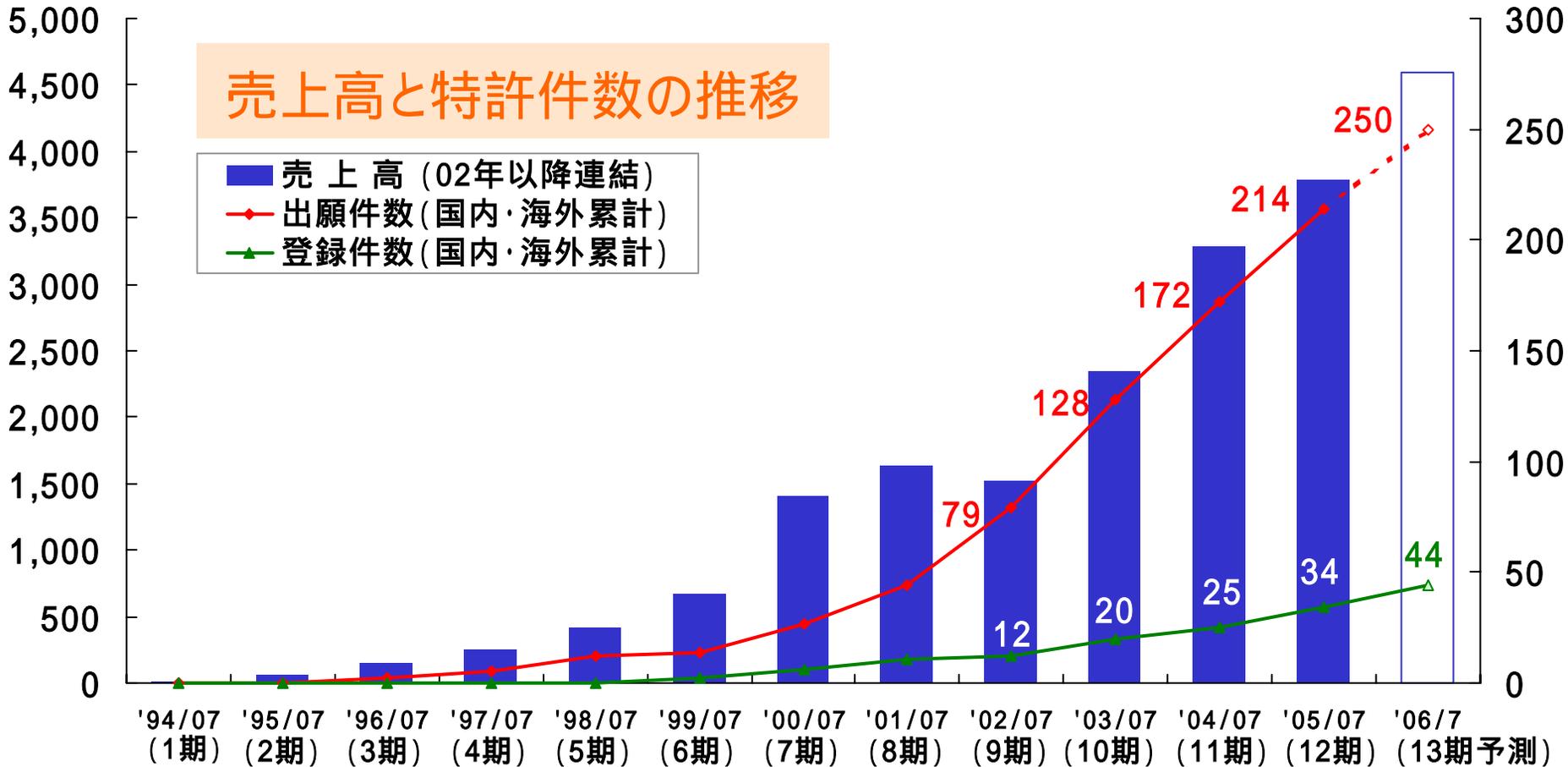
★ 夢ファーム土佐山 高圧ナトリウム

4. 知的財産の強化～権利行使と保護～

(単位:百万円)

(単位:件)

売上高と特許件数の推移



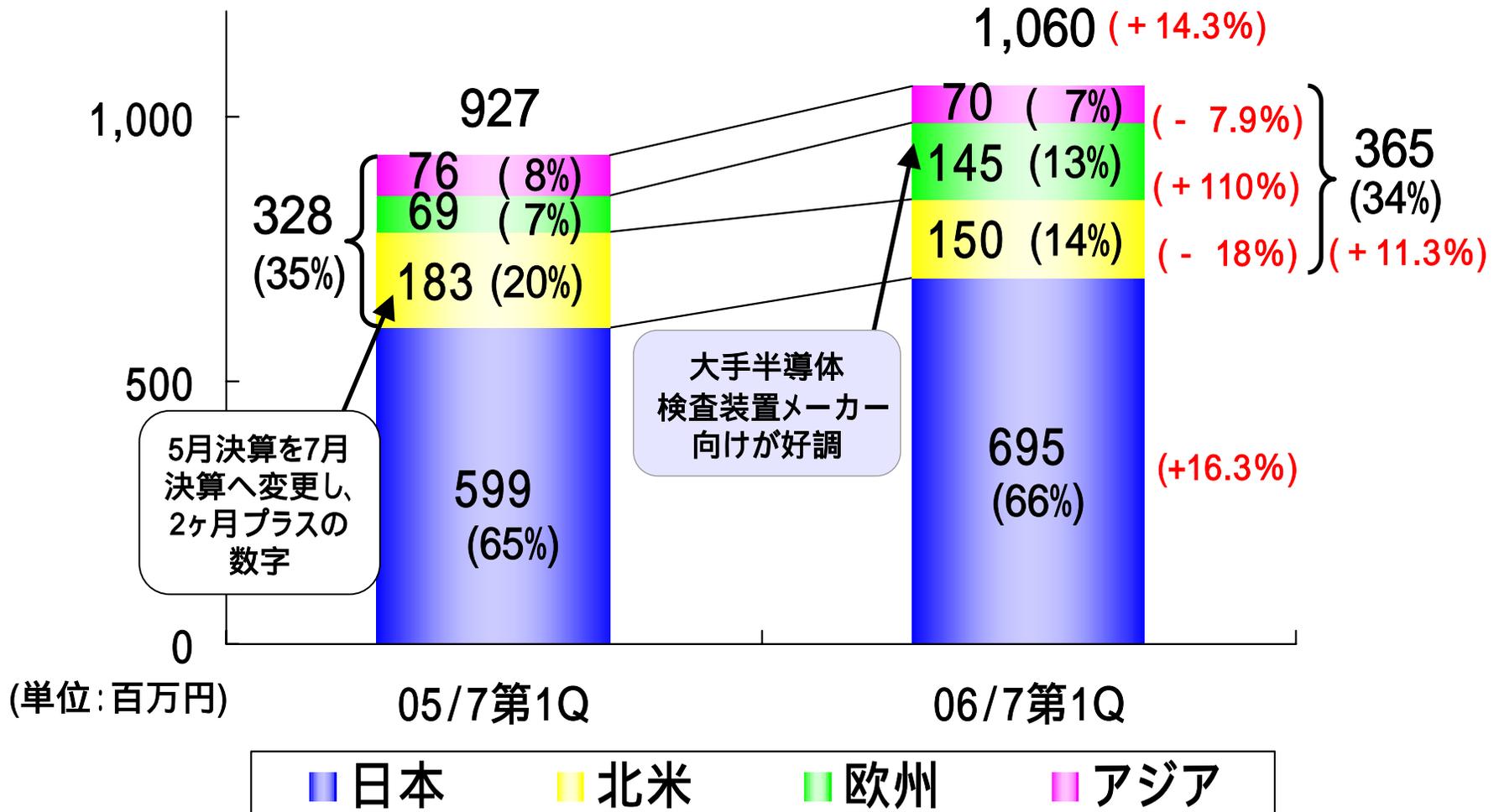
第1四半期決算説明

損益計算書(連結)

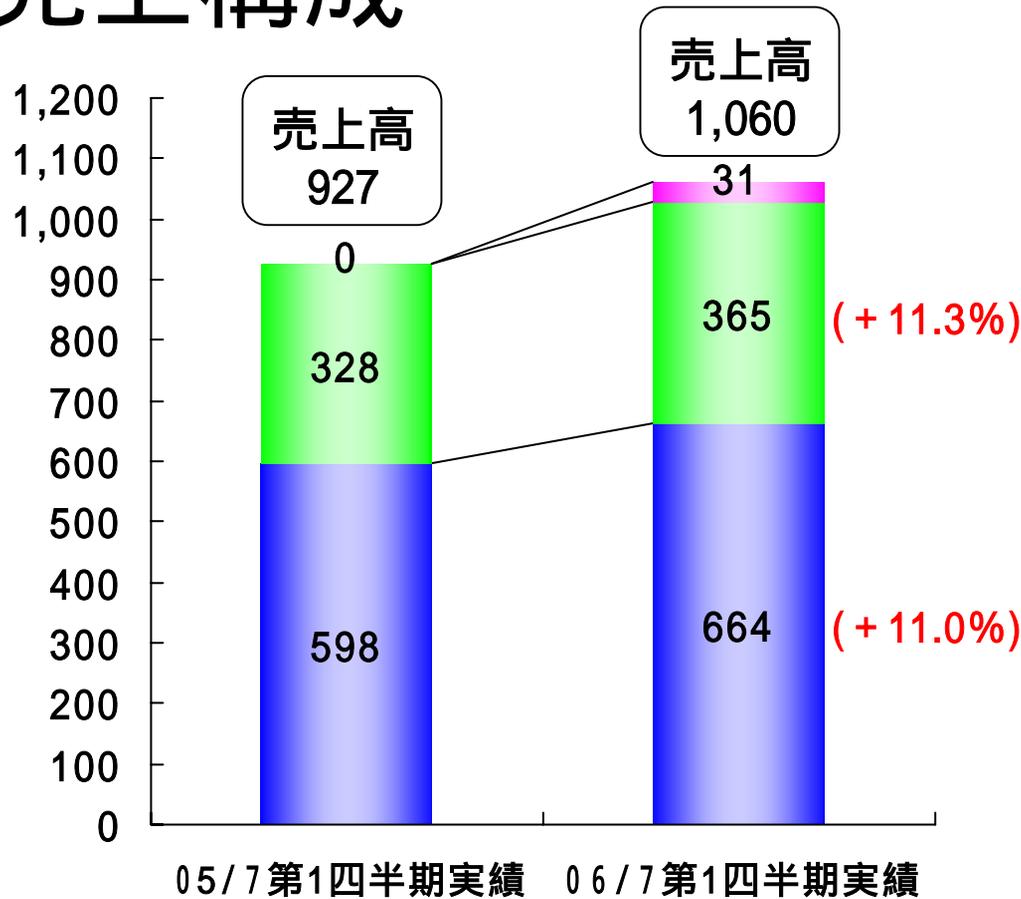
(単位:百万円)

	2005年7月期 第1四半期	2006年7月期 第1四半期	【前年同期比】【中間計画達成率】		2006年7月期 中間期(計画)
売上高	927	1,060	+14%	50%	2,100
売上原価	340(36.7%)	430(40.6%)	+26%	52%	830(39.5%)
売上総利益	586(63.3%)	630(59.4%)	+7%	50%	1,270(60.5%)
販管費	445(48.1%)	484(45.7%)	+9%	49%	995(47.4%)
営業利益	140(15.2%)	145(13.7%)	+3%	53%	275(13.2%)
経常利益	134(14.5%)	153(14.4%)	+14%	59%	260(12.4%)
当期純利益	80(8.7%)	105(9.9%)	+31%	66%	160(7.6%)
研究開発費	85(9.2%)	74(7.0%)	-13%		190(9.0%)
販売促進費 および展示会費	19(2.0%)	13(1.2%)	-32%		39(1.9%)
減価償却費	12(1.3%)	21(2.0%)	+75%		40(1.9%)

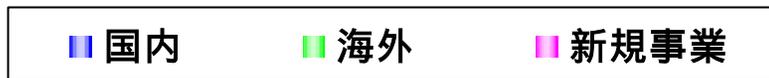
地域別売上高(連結)



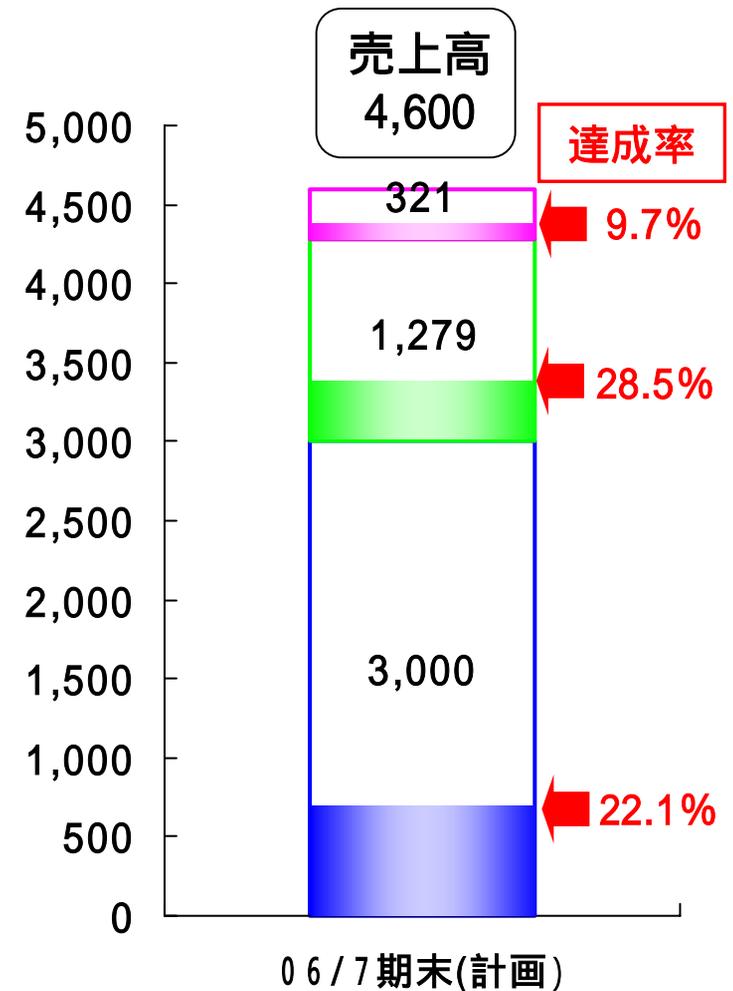
売上構成



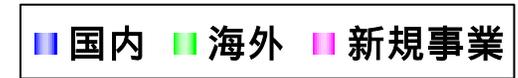
05/7第1四半期実績 06/7第1四半期実績



(単位:百万円)



06/7期末(計画)



(単位:百万円)

最近のトピックス

◆ 新製品の発売開始

9月:フラット・ドーム照明「LFX」

12月:ラインセンサカメラ用LED照明「HLND」

12月:高輝度LEDスポットライト照明「HSL」

◆ 組織変更の実施

販売代理店との関係を強化

マーケティングを強化

◆ 各種展示会に出展

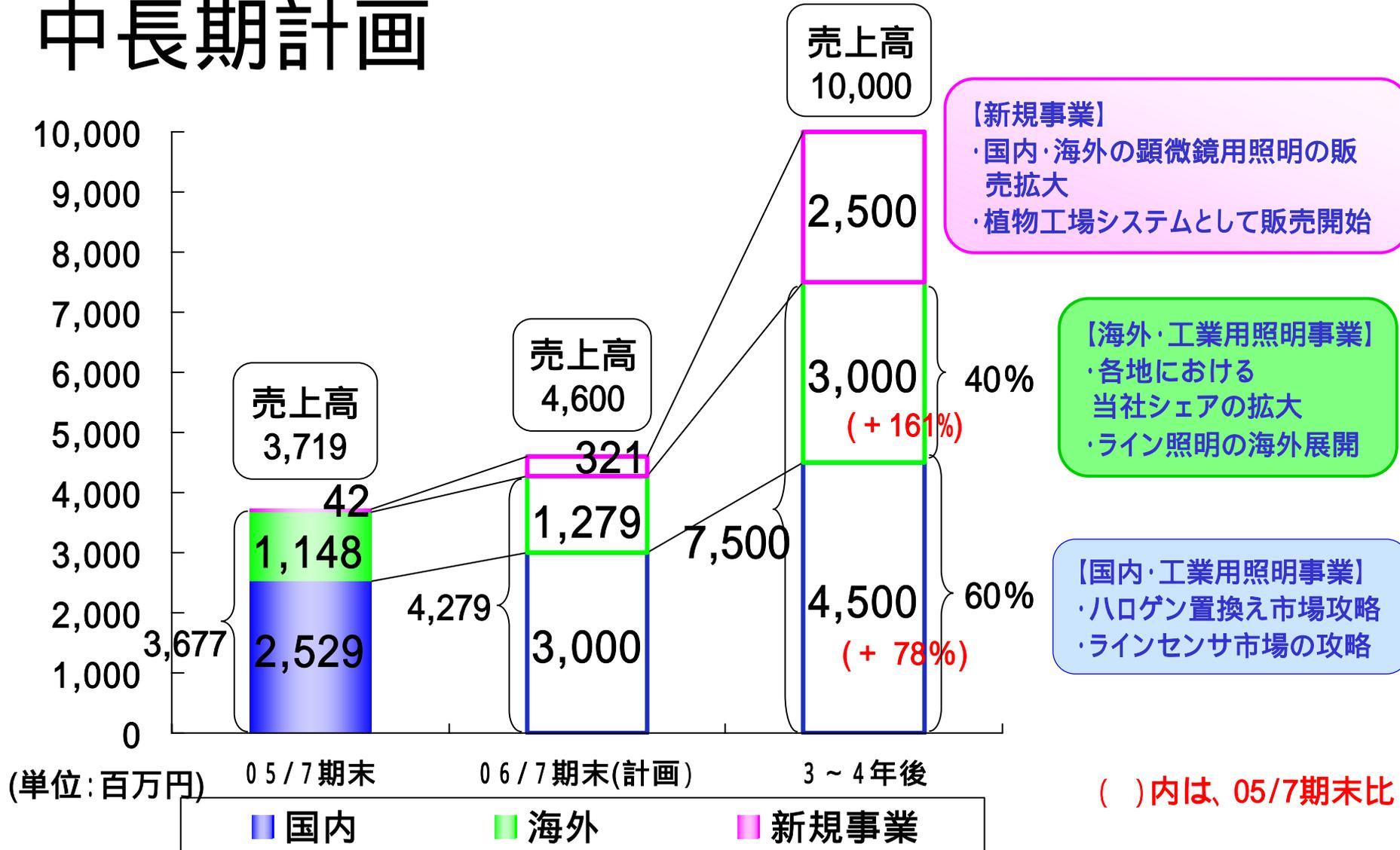
11月:LEDEX JAPAN 2005に出展(LED植物育成ユニット)

12月:国際画像機器展に出展(新製品ラインナップ)



中長期ビジョン

中長期計画



株主の皆さまへ

- 事業規模の拡大のため、将来の事業につながる研究開発投資は積極的に行う。
- 経常利益率20%を目指す。

地域貢献活動のお知らせ

ゆらぐLED灯籠
150基を大覚寺に設置
京都・嵐山花灯路
(12月9日～18日)



注意事項

本説明会にて提供した情報につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。



経営企画室 TEL (075) 415-8291 FAX (075) 415-7724
京都市上京区烏丸通下立売上ル桜鶴円町374番地

(ジャスダック、証券コード6669)

2005年12月17日

<http://www.ccs-inc.co.jp>